

日本文化Ⅰ－Ⅰ

科目ナンバリング JLT-101

【Ⅲ】 選択 2単位

保田 那々子

1. 授業の概要(ねらい)

きもは日本の民族衣装とされ、現在では礼装となっているが、日本人はきものだけを装ってきたわけではない。なぜきものが民族衣装として生き残ることができたのだろうか。前期の授業では現代のきものにいたるまでの変遷を概観する。

2. 授業の到達目標

- ・現在のきものにいたるまでの服飾の変遷を理解する。
- ・きものが礼装となるまでの過程を説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験50%、ワークシート30%、授業態度20%

4. 教科書・参考文献

教科書

使用せず、適宜補足のためのプリントを配布する。

参考文献

増田美子 『日本服飾史』 東京堂出版

5. 準備学修の内容

授業中に配布するワークシートを持参して、東京国立博物館の特別展「きもの Kimono」(2020年4月14日～6月7日)を観覧し、提出する。その他、関連する展示があれば授業中に告知する。

6. その他履修上の注意事項

質問やリアクションペーパーを通じての積極的な授業への参加を期待しています。
私語など、他の学生の授業参加の妨げとなる行為がある場合、退出を命じることがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 原始の装い
- 【第3回】 胡服と身分規定
- 【第4回】 唐風化と正倉院
- 【第5回】 公家男性の服飾
- 【第6回】 公家女性の服飾
- 【第7回】 戦と装い
- 【第8回】 武家男性の服飾
- 【第9回】 武家女性の服飾
- 【第10回】 小袖の変遷
- 【第11回】 江戸のファッションリーダー
- 【第12回】 明治と大正のきもの
- 【第13回】 礼装化するきもの
- 【第14回】 まとめ
- 【第15回】 期末試験